



Chassis Manager の概要

Chassis Manager は、Cisco SFS Server Switch 上で直接稼働し、管理タスクを実行します。次の項で、インターフェイスの各種のコンポーネントについて紹介します。

- [概要 \(p.1-2\)](#)
- [ブラウザの要件 \(p.1-9\)](#)
- [プラットフォームの要件 \(p.1-9\)](#)

概要

Chassis Manager は標準のブラウザで稼働し、標準の HTML フォーマットで情報を表示します。GUI には、3 つのフレームがあります。

- System フレーム (p.1-2) (図 1-1 を参照)
- Tree フレーム (p.1-3) (図 1-2 を参照)
- View フレーム (p.1-7) (図 1-4 を参照)

System フレーム

System フレームは、装置のカード、電源、およびファンのステータスを表示および更新します。Cards、Power Supplies、および Fans フィールドの各番号は、装着されたスロット番号に基づく装置の Field-Replaceable Unit (FRU; 現場交換可能ユニット) を示します。スロット番号のカラーは、FRU のステータスを表しています。図 1-1 に、SFS 7008P Server Switch の System フレームを示します。

図 1-1 System フレーム

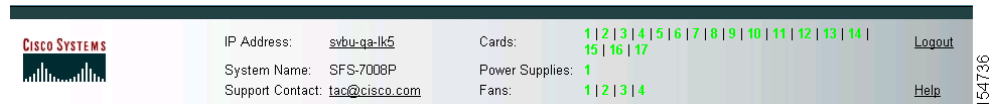


表 1-1 で、ディスプレイのカラーを示し、各カラーが示す意味について説明します。

表 1-1 FRU カラーのインジケータ

カラー	表示内容
グリーン	動作および管理ステータスがアップの状態
グレー	管理ステータスがダウンの状態
レッド	動作ステータスがダウンの状態

- IP Address フィールドの IP アドレスをクリックし、Telnet ウィンドウを開いて、サーバスイッチに対する CLI セッションを起動します。
- E メールアドレスをクリックし、E メールメッセージを送信して、Support Contact フィールドから Cisco TAC に連絡します。
- Help をクリックして、オンラインヘルプを起動します。

Tree フレーム

Tree フレームは Chassis Manager ディスプレイの左下に表示され、アイコンの下に装置の機能ブランチをグループ化したナビゲーション ツリーを提供します。図 1-2 に、Cisco SFS 3001 Server Switch の Tree フレームを表示します。

図 1-2 Tree フレーム









(注)

図 1-2 に、アクセスが制限されていないユーザの Tree フレームを示します。アクセスが制限されたユーザの場合、表示されるアイコンの数が少なくなる場合があります。詳細については、「[アクセス権について](#)」(p.2-11) を参照してください。

表 1-2 で、Tree フレームのアイコンについて説明します。

表 1-2 Tree フレームのアイコン

アイコン	説明
Chassis ()	Chassis アイコンを使用すると、サーバスイッチのハードウェアを表示および設定できます。このアイコンにアクセスして、装置の全 FRU のステータスを表示します。
Maintenance ()	Maintenance アイコンには、サーバスイッチの基本的な管理タスクを実行することができるブランチが含まれます。このアイコンにアクセスして、Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) サーバを設定したり、boot-config ファイルを割り当てたり、ファイルシステムの内容を表示したりできます。
InfiniBand ()	InfiniBand アイコンは、サブネット マネージャおよび I/O の詳細を提供します。このアイコンの Subnet Manager ブランチをクリックして、基本的なサブネット マネージャのプロパティを設定できます。
Ethernet () (選択ハードウェアプラットフォームのみ)	Ethernet アイコンを使用すると、サーバスイッチの IP トラフィックのさまざまな特徴を表示および設定できます。
Fibre Channel () (選択ハードウェアプラットフォームのみ)	Fibre Channel アイコンは、ユーザの SRP ホストおよびファイバチャネルストレージの詳細を表示します。ユーザはこのアイコンを使用して、グローバル ポリシーを設定できます。
Help ()	Help アイコンは、ユーザをオンライン ヘルプに誘導し、リソースをサポートします。

プラス記号アイコン (+) をクリックして、アイコンを展開し、設定できるブランチを表示します。アイコンを展開したら、ブランチ アイコン (🔍) をクリックして、View フレームでそのブランチの設定オプションを開きます。

表 1-3 で、Chassis アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-3 Chassis アイコンのブランチ

ブランチ	説明
Cards	このブランチをクリックして、コントローラ、スイッチ、およびゲートウェイカードを表示および設定します。
Ports	このブランチをクリックして、装置のすべての外部 InfiniBand、イーサネット、およびファイバチャネルポートを表示および設定します。
Power Supplies (選択ハードウェアプラットフォームのみ)	このブランチをクリックして、装置の電源ステータスを表示します。
Fans (選択ハードウェアプラットフォームのみ)	このブランチをクリックして、装置のファンステータスを表示します。
Sensors	このブランチをクリックして、装置の温度センサーステータスと測定値を表示します。
Backplane (選択ハードウェアプラットフォームのみ)	このブランチをクリックして、バックプレーンの詳細を表示します。
Management Ports	Management Ports アイコンを展開して、次のブランチを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> Serial は、シリアル コンソールポートの設定を表示します。 Ethernet は、イーサネット管理ポートの設定を表示します。 InfiniBand は、InfiniBand 管理ポートの設定を表示します。

表 1-4 で、Maintenance アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-4 Maintenance アイコンのブランチ

ブランチ	説明
System Information	このブランチをクリックして、System フレームに表示される情報を表示および設定します。
System Global Settings	このブランチをクリックして、システムのグローバル設定値を表示します。
Time	このブランチをクリックして、サーバスイッチの日時を設定し、装置に NTP サーバを割り当てます。
File Management	このブランチをクリックして、装置のファイルシステムのファイルを表示、インポート、エクスポート、およびインストールします。
Boot Configuration	このブランチをクリックして、起動時に使用するサーバスイッチのコンフィギュレーションを選択します。
Backup Configuraion	このブランチをクリックして、ファイルに実行コンフィギュレーションを保存します。
Save Config	このブランチをクリックして、実行コンフィギュレーションをスタートアップコンフィギュレーションとして保存します。サーバスイッチの再起動時に、アップデートされたコンフィギュレーションを実行します。

表 1-4 Maintenance アイコンのブランチ (続き)

ブランチ	説明
Reboot	サーバスイッチをリロードする場合に、このブランチをクリックします。
Services	<p>Services アイコンを展開して、次のブランチを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • General <p>次のシステム サービスを表示します。ユーザはこれらのシステム サービスを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> – DNS – FTP – Telnet – Syslog – RADIUS – TACACS+ • HTTP <p>HTTP プロパティおよび設定オプションを表示します。</p> • RADIUS Servers <p>ユーザ ログインの認証に装置が使用できる RADIUS サーバを表示します。ユーザはサーバの属性を設定できます。</p> • TACACS Servers <p>ユーザ ログインの認証に装置が使用できる TACACS+ サーバを表示します。ユーザはサーバの属性を設定できます。</p> • Authentication Failures <p>CLI、SNMP、および HTTP 認証の失敗を表示します。</p>
Diagnostics	<p>このブランチを展開して、次のブランチのサーバ スイッチ診断データを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • POST • FRU Error

表 1-5 で、InfiniBand アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-5 InfiniBand アイコンのブランチ

ブランチ	説明
Subnet Managers	このブランチをクリックして、ファブリックのサブネット マネージャを表示および設定します。
Services	このブランチをクリックして、サブネット マネージャに登録した IB ファブリック サービスを表示します。
Topology	Topology アイコンを展開して、次のブランチを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • Nodes このブランチをクリックして、IB ファブリックの IB ノードを表示します。 • Ports このブランチをクリックして、IB ファブリックの IB ポートを表示します。 • Neighbors このブランチをクリックして、IB ファブリックの相互接続された IB ノードと関連ポートを表示します。
Device Management (選択ハードウェア プラットフォームのみ)	Device Management アイコンを展開して、次のブランチを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • IOU このブランチをクリックして、サーバスイッチの I/O ユニットを表示します。 • IOCs このブランチをクリックして、装置のコントローラを表示します。 • IOC Services このブランチをクリックして、装置の IB 機能を表示します。

表 1-6 で、Ethernet アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-6 Ethernet アイコンのブランチ

ブランチ	説明
Bridge Groups	このブランチをクリックして、サーバスイッチのブリッジグループを表示します。
Bridge Subnet	このブランチをクリックして、ブリッジグループのサブネットを表示します。
Bridge Forwarding	このブランチをクリックして、ブリッジグループのフォワーディングプロパティを表示します。
Redundancy Group	このブランチをクリックして、冗長グループを表示します。
Trunk Groups	このブランチをクリックして、サーバスイッチのトランクグループを表示します。

表 1-7 で、Fibre Channel アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-7 Fibre Channel アイコンのブランチ

ブランチ	説明
Global Policies	このブランチをクリックして、IB と FC 間の新規の接続に関するデフォルトアトリビュートを表示および設定します。
SRP Hosts	このブランチをクリックして、SAN ファブリックのイニシエータとしての機能を果たす SRP ホストを表示および設定します。
Targets	このブランチをクリックして、FC ゲートウェイを通じてサーバスイッチに接続されるファイバチャネルターゲットを表示および設定します。
Logical Units	このブランチをクリックして、FC ゲートウェイを通じてサーバスイッチに接続されるファイバチャネル LUN を表示および設定します。
ITs	このブランチをクリックして、Initiator-Target (IT) 間の接続アトリビュートを表示および設定します。
ITLs	このブランチをクリックして、Initiator-Target-LUN (ITL) 間の接続アトリビュートを表示および設定します。
Global Statistics	このブランチをクリックして、IB と FC 間のトラフィックの統計情報を表示します。

表 1-8 で、Help アイコンの下に表示される設定可能なブランチについて説明します。

表 1-8 Help アイコンのブランチ

ブランチ	説明
Help Index	このブランチをクリックして、Chassis Manager のオンラインヘルプを起動します。
Support	このブランチをクリックして、サポート Web サイトを開きます。

View フレーム

View フレームは、インターフェイスの右側に表示されます。入力フィールドと装置の詳細がこのフレームに表示されます。View フレームの内容は、Tree フレームでクリックするブランチによって異なります。図 1-3 に、Chassis Manager にログインする場合に View フレームに表示されるシャーシのケーブル端末（サービス端末）の図を示します。

図 1-3 ログイン時の View フレーム



ポート 1 ~ 24 は、InfiniBand ポートです。

- アップ状態の動作ステータスのポートには、緑色のピンが表示されます。

- Double Data Rate (DDR) 動作速度が設定された InfiniBand ポートには、グリーンのピンが表示され、オレンジで囲まれます。
- Single Data Rate (SDR) 動作速度が設定された InfiniBand ポートには、グリーンのピンが表示され、グダイレクトブロードキャストレーで囲まれます。

図 1-4 に、別の View フレームの例を示します。Tree フレームで **Chassis** を展開してから、**Ports** ブランチをクリックすると、この例が表示されます。

図 1-4 View フレームの例

Ports

10.3.102.66 > Chassis > Ports

	Port	Name	Type	Admin Status	Oper Status	MTU
<input type="radio"/>	5/1	5/1	fc2GFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	5/2	5/2	fc2GFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	7/1	7/1	fc2GFX	up	down	2048
<input type="radio"/>	7/2	7/2	fc2GFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	16/1	16/1	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/2	16/2	ib4xFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	16/3	16/3	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/4	16/4	ib4xFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	16/5	16/5	ib4xFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	16/6	16/6	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/7	16/7	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/8	16/8	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/9	16/9	ib4xFX	up	up	2048
<input type="radio"/>	16/10	16/10	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/11	16/11	ib4xTX	up	down	4096
<input type="radio"/>	16/12	16/12	ib4xTX	up	down	4096

Data Refreshed At - Wednesday, March 17, 2004 8:46:32 AM

154739

ブラウザの要件

Chassis Manager は、次のブラウザをサポートしています。

- Microsoft Internet Explorer バージョン 6
- Netscape Navigator バージョン 6
- Mozilla バージョン 1.4

プラットフォームの要件

Chassis Manager は、次のプラットフォームで実行されます。

- Windows
- Solaris
- Linux

